

んっ

あっ

ふふ……
相変わらず凶悪なモノ
を持つているのだな……

師匠……そこ……





師匠……もう俺……

なんて顔をしているの口づけがそんなに良かったのか？

んっ

はぁ

あっ



お前が慰めてくれないか……

ぬき♡



私ももう限界だお前のものに触れながら口づけをするだけでこんなになっちゃった

師匠！



し...師匠
師匠...っ！



お...おい待て
まだイクんじや...



なっ...!?

...っ
もう...いきそうですっ



まったく仕方のないやつだな

すいません師匠っ
でも一回出さないと
たまらなくてっ…!!

全部受け止めて
やるから
思う存分出すがいい

ん♡

ん〜♡

んっ♡

ん♡

はー♡

はー♡

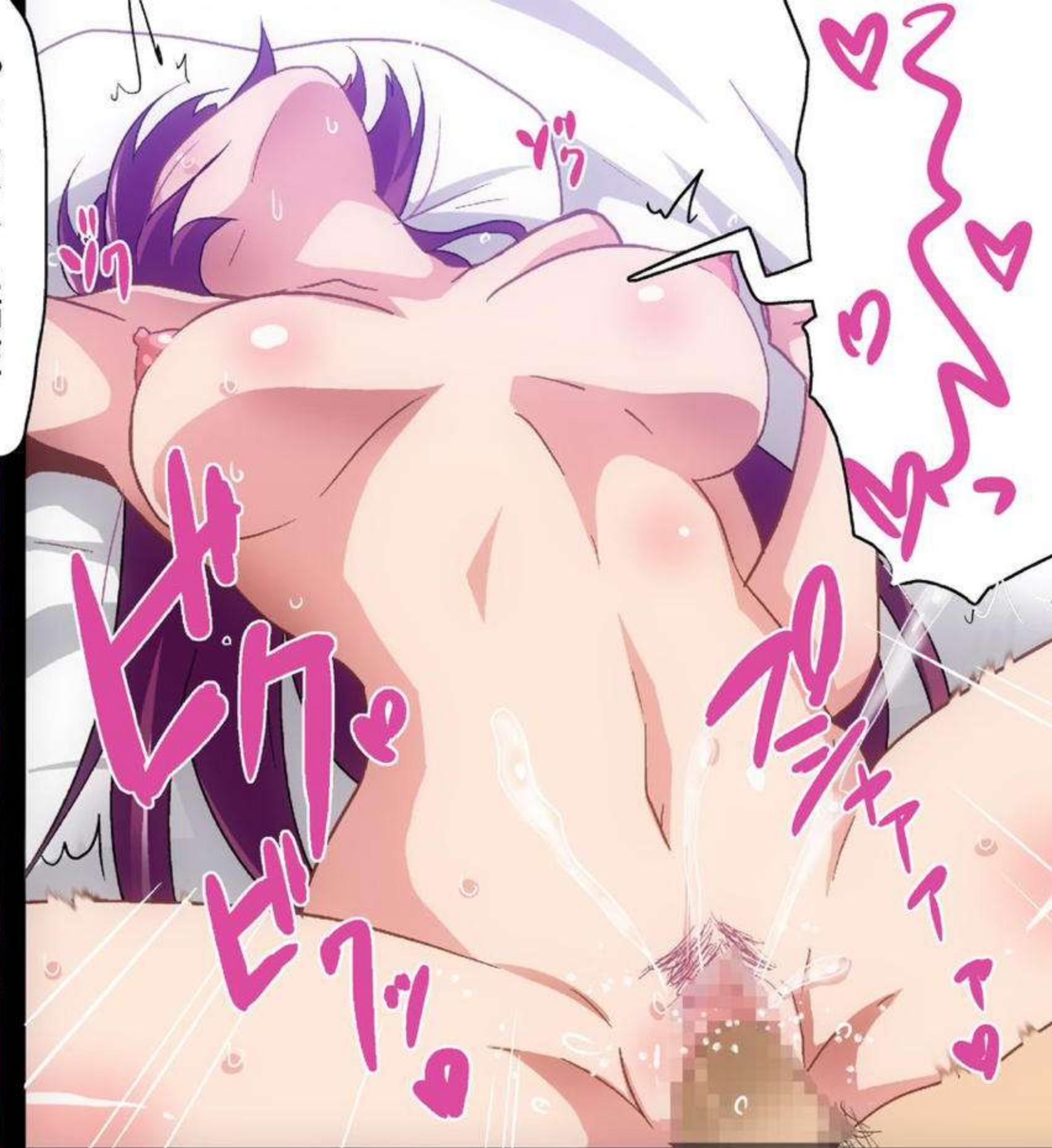
はー♡

はー♡

はー♡



いったん締め付けですね師匠
凄い締め付けでしたよ……



ああっ
師匠の中イッたばかりで
凄い締めつけで最高です……っ♡

あっ……やあ♡



あ——♡

う……♡



あ♡

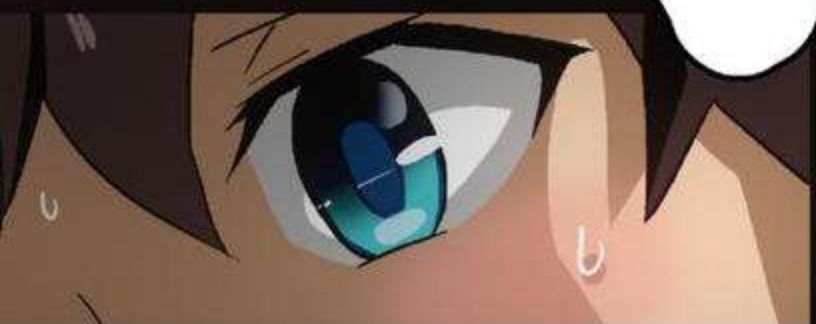
ああ♡

う……あ……
動かなくてもイキそう♡



おい
何を勝手に休んでいる

スツキリ



ゆらゆら……

……

私はまだ全然満足
してないぞ



早く立て
続きた

この後無茶苦茶搾り取られた



ん……

ん♡

は♡

は♡

どろ♡

はあ……はあ……
凄く気持ちよかった
ですよ師匠……♡











